

2022年3月期
第1四半期
決算説明資料

2021年8月5日

(株)フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2022年3月期 第1四半期 連結決算概要

2021/4 ~ 2021/6

(単位:百万円)

	前 期	当 期 ()	対前期増減		通期 業績予想 (5/13)	対通期予想 達成率	
売 上 高	120,299	111,401	8,898	7.4%	509,700	398,298	21.9%
営 業 利 益	2,822	4,643	1,821	64.5%	21,600	16,956	21.5%
経 常 利 益	5,578	6,951	1,373	24.6%	25,200	18,248	27.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,013	4,138	2,124	105.5%	17,400	13,261	23.8%

収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較して当期の売上高は5,652百万円減少、営業利益及び経常利益はそれぞれ42百万円増加しております。

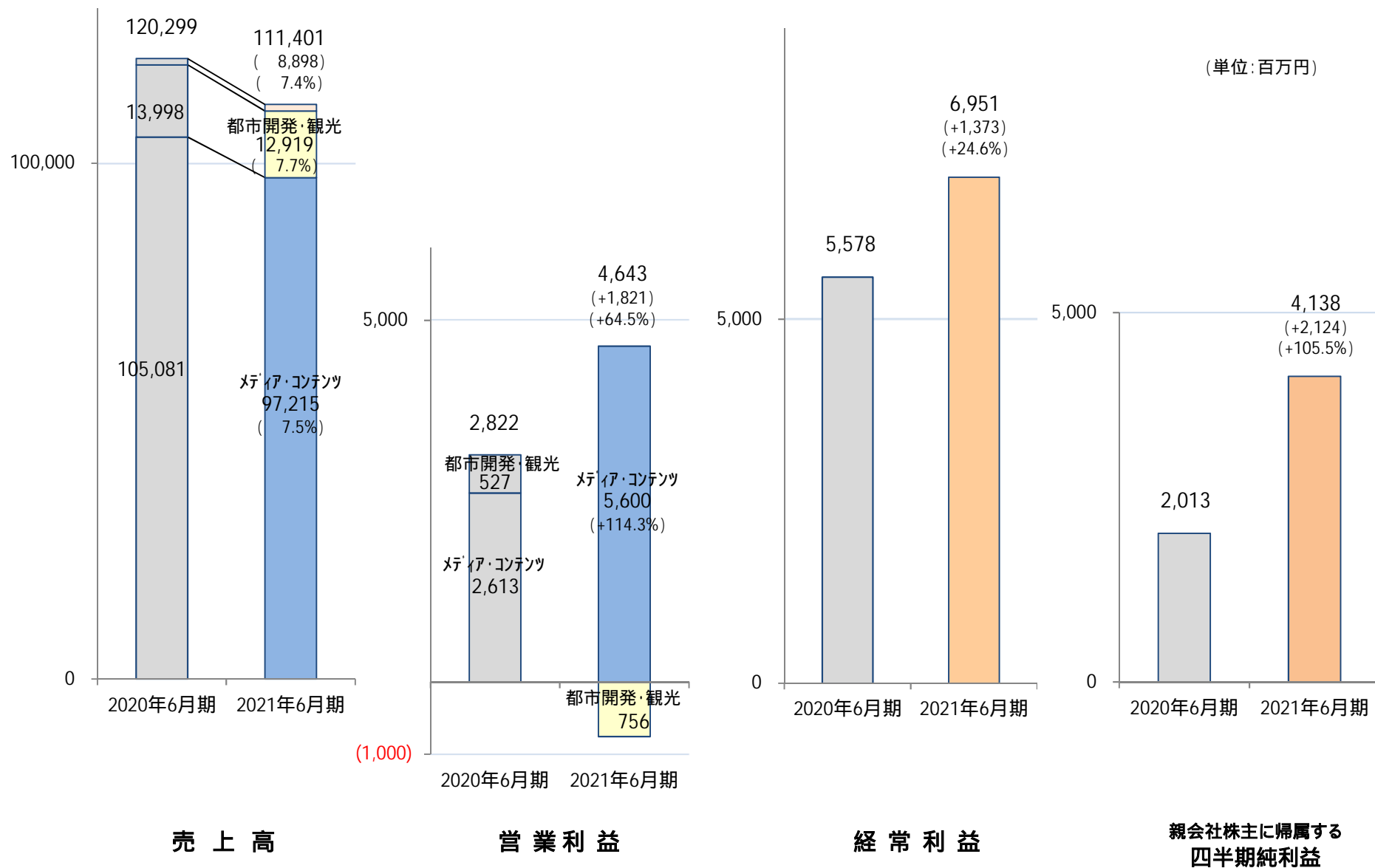
セグメント別の売上高及び営業利益

2021/4 ~ 2021/6

(単位:百万円)

	事業セグメント				合計	調整額	連結損益 計算上額
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開 発・ 観光 事業	その他 事業				
売上高	当期	97,215	12,919	4,375	114,510	3,109	111,401
	前期	105,081	13,998	4,249	123,329	3,030	120,299
	増減	7,866	1,079	126	8,818	79	8,898
	増減(%)	7.5%	7.7%	3.0%	7.2%	-	7.4%
営業利益	当期	5,600	756	115	4,959	315	4,643
	前期	2,613	527	59	3,200	377	2,822
	増減	2,987	1,283	55	1,758	62	1,821
	増減(%)	114.3%	-	92.8%	55.0%	-	64.5%

2022年3月期 第1四半期 連結決算概要(前期比較)



セグメント情報(連結子会社)

セグメント	会社名	会社数
メディア・コンテンツ	フジテレビジョン、ビーエスフジ、ニッポン放送、仙台放送、 フジクリエイティブコーポレーション、共同テレビジョン、ポニーキャニオン、 フジパシフィックミュージック、DINOS CORPORATION、クオラス、扶桑社、 フジゲームス、NEXTEP、フジアール、フジ・メディア・テクノロジー、 共同エディット、バスク、バンエイト、ベイシス、フジ・ミュージックパートナーズ、 シンコーミュージック・パブリッシャーズ、FUJI MUSIC GROUP INC.、 ARC/CONRAD MUSIC LLC	23社
都市開発・観光	サンケイビル、グランビスタホテル&リゾート、サンケイビルマネジメント、 サンケイビルテクノ、サンケイビルウェルケア、サンケイ会館、 サンケイビル・アセットマネジメント、SKB USA LLC、SKB PORTLAND LLC	9社
その他	フジミック、ニッポン放送プロジェクト、フジキャリアデザイン、 FUJISANKEI COMMUNICATIONS INTERNATIONAL, INC.	4社
合計		36社

<セグメント詳細>メディア・コンテンツ事業 会社別概要

2021/4～2021/6

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
フジテレビジョン	49,570	56,285	6,715 (13.5%)	874	2,858	1,983 (226.9%)
ビーエスフジ	3,191	3,494	302 (9.5%)	477	527	49 (10.4%)
ニッポン放送	2,711	3,437	726 (26.8%)	68	152	220 (-)
フジクリエイティブ コーポレーション	2,778	3,155	376 (13.6%)	160	244	84 (52.5%)
共同テレビジョン	2,153	2,260	107 (5.0%)	232	221	10 (-)
ポニーキャニオン	8,133	7,082	1,051 (12.9%)	417	727	310 (74.3%)
DINOS CORPORATION (2)	28,896	15,148	13,748 (47.6%)	1,830	484	1,345 (73.5%)
クオラス (3)	7,736	3,453	4,283 (55.4%)	140	36	103 (-)
その他及び セグメント内修正等	89	2,898	-	705	864	-
合計 (1)	105,081	97,215	7,866 (7.5%)	2,613	5,600	2,987 (114.3%)

1: 収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較してメディア・コンテンツ事業における当期の売上高は5,703百万円減少、営業利益は7百万円減少しております。

2: DINOS CORPORATIONの売上高及び営業利益には、2021年3月に実行したセシール事業の売却に伴う影響が含まれます。

3: 広告出稿の実取扱高を含めたクオラスの売上高は8,792百万円です。

<セグメント詳細> 都市開発・観光事業 会社別概要

2021/4 ~ 2021/6

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
サ ン ケ イ ビ ル	10,322	7,494	2,828 (27.4%)	1,515	692	822 (54.3%)
グ ラ ン ビ ス タ ホ テ ル & リ ゾ ー ト	1,115	2,781	1,666 (149.3%)	911	1,561	650 (-)
そ の 他 及 び セ グ メ ン ト 内 修 正 等	2,559	2,643	-	76	112	-
合 計 ()	13,998	12,919	1,079 (7.7%)	527	756	1,283 (-)

収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較して都市開発・観光事業における当期の売上高は50百万円増加、営業損失は同額減少しております。

営業外収益・費用の主な内容

2021/4 ~ 2021/6

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
営業外収益				
受取配当金	1,737	1,500	237	13.7%
持分法による 投資利益	744	802	57	7.8%
その他	774	681	93	12.0%
営業外収益合計	3,257	2,984	272	8.4%
営業外費用				
支払利息	331	379	48	14.6%
投資事業組合 運用損	106	114	7	7.3%
その他	63	182	118	188.0%
営業外費用合計	501	676	175	35.0%

特別利益・損失の主な内容

2021/4 ~ 2021/6

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
特 別 利 益				
持分変動利益	—	10	10	—
そ の 他	145	3	142	97.7%
特 別 利 益 合 計	145	14	131	90.3%
特 別 損 失				
新型コロナウイルス感染症による損失	1,699	135	1,564	92.0%
そ の 他	47	39	7	16.3%
特 別 損 失 合 計	1,746	174	1,571	90.0%

フジテレビの業績

2022年3月期 第1四半期 フジテレビ決算概要

2021/4 ~ 2021/6

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減	
売上高	49,570	56,285	6,715	13.5%
営業利益	874	2,858	1,983	226.9%
経常利益	1,009	3,014	2,004	198.7%
四半期純利益	544	1,982	1,437	263.9%

放送事業 収入と原価

2021/4 ~ 2021/6

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
放送事業収入	49,181	6,965	16.5%
放送収入	42,010	6,972	19.9%
ネットタイム	16,412	439	2.6%
ローカルタイム	2,570	214	7.7%
スポット	23,026	7,626	49.5%
その他 放送事業収入	7,171	7	0.1%
番組販売	3,976	0	0.0%
CS放送・その他	3,194	6	0.2%
放送事業原価	32,428	2,679	9.0%

スポット収入 業種別動向

2021年4月～6月

管理ベース

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
化粧品・トイレットリー	16.1%	14.2%	33.7%
情報・通信・放送	11.9%	13.7%	73.6%
食品	11.6%	9.9%	28.9%
非アルコール飲料	9.7%	8.6%	33.4%
外食・各種サービス	7.6%	8.0%	58.2%
医薬品・医療用品	6.1%	5.0%	23.6%
アルコール飲料	3.6%	4.3%	78.5%
出版・エンタテインメント	2.7%	4.2%	131.0%
事務・精密・光学機器	3.1%	3.8%	81.1%

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
金融・保険	3.6%	3.7%	55.2%
家電・AV機器	1.6%	3.7%	246.5%
電話サービス	2.5%	3.6%	118.0%
自動車・関連品	3.8%	3.4%	34.9%
交通・レジャー・観光	2.5%	3.1%	82.0%
衣料・身回品・雑貨	4.2%	3.0%	7.0%
流通・小売業	2.4%	2.7%	66.9%
不動産・住宅設備	0.9%	1.5%	138.4%
エネルギー・機械	0.0%	0.6%	5212.4%
その他	5.8%	3.2%	18.0%

番組制作費

(単位:百万円)

	前期	当期	増減
第1四半期	13,818	16,003	15.8%
第2四半期	16,294		
上期	30,113		
第3四半期	16,441		
第4四半期	17,501		
下期	33,942		
通期	64,055		

自社制作番組及び購入番組の直接費

その他事業 収入と原価

2021/4 ~ 2021/6

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
その他事業収入	7,104	249	3.4%
催物事業収入	466	399	596.2%
映画事業収入	1,319	892	40.4%
デジタル事業収入	3,044	321	11.8%
MD事業収入	620	91	17.3%
アニメ開発事業収入	486	128	20.9%
ビデオ事業収入	316	195	38.2%
その他の収入	850	155	22.3%
その他事業原価	5,883	322	5.8%

販管費及び営業外損益概要

2021/4 ~ 2021/6

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
販売費及び 一般管理費	15,115	1,730	12.9%
販売費	10,706	1,865	21.1%
一般管理費	4,409	135	3.0%
営業費用合計	53,427	4,731	9.7%
営業利益	2,858	1,983	226.9%
営業外収益	207	16	8.8%
営業外費用	51	4	7.7%
経常利益	3,014	2,004	198.7%

2022年3月期
業績予想

2022年3月期通期 連結業績予想(修正なし)

2021/4 ~ 2022/3

(単位:百万円)

	2021年3月期 通期	2022年3月期 通期予想	対前期増減	
売上高	519,941	509,700	10,241	2.0%
営業利益	16,274	21,600	5,325	32.7%
経常利益	22,295	25,200	2,904	13.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,112	17,400	7,287	72.1%

地上波テレビ広告収入の通期見込み(修正なし)

2021/4 ~ 2022/3

ネットタイム	ローカルタイム	スポット	放送収入合計
+5.2%	5.0%	+12.2%	+7.9%

(前期比)

2022年3月期通期 セグメント別業績予想(修正なし)

2021/4 ~ 2022/3

(単位:百万円)

	事業セグメント				合計	調整額	連結損益 計算上額
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開発 ・観光 事業	その他 事業				
売上高	2022年3月期 通期予想	410,700	93,800	18,500	523,000	13,300	509,700
	2021年3月期 通期	439,466	76,048	17,510	533,024	13,083	519,941
	対前期増減	6.5%	23.3%	5.7%	1.9%	—	2.0%
営業利益	2022年3月期 通期予想	14,100	8,800	500	23,400	1,800	21,600
	2021年3月期 通期	13,723	3,728	444	17,896	1,622	16,274
	対前期増減	2.7%	136.1%	12.4%	30.8%	—	32.7%

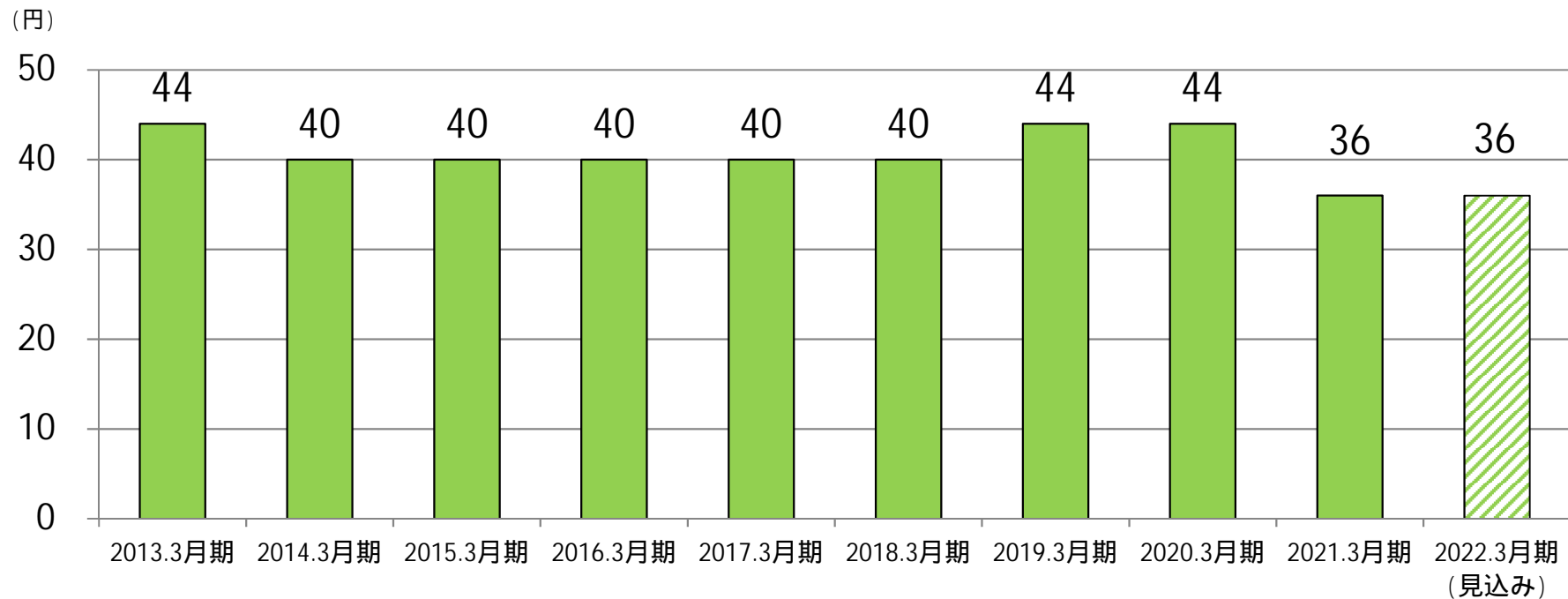
設備投資計画と減価償却費

(単位:百万円)

		2022年3月期		2023年3月期 通期 (計画)
		第1四半期 (実績)	通期 (計画)	
設備投資額	連 結	7,071	46,300	48,500
	フジテレビ	828	9,000	8,300
	都市開発・観光事業	5,664	34,600	36,300
	フジ・メディアHD	48	800	2,000
減価償却費	連 結	4,456	18,500	18,600
	フジテレビ	1,626	7,000	7,000
	都市開発・観光事業	1,465	6,100	6,300
	フジ・メディアHD	464	2,000	2,000

株主への利益還元

2022年3月期 年間配当 36円 (変更なし)



単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。

2019年3月期の年間配当には、普通配当40円以外に認定放送持株会社移行10周年及び(株)フジテレビジョン開局60周年記念配当4円が含まれております。